2021 年6月 18 日

株式会社モスフードサービス代表取締役社長　中村　栄輔様
日本マクドナルド株式会社代表取締役社長兼 CEO　日色　保様
株式会社フレッシュネス代表取締役　齋藤 健太朗様
スターバックスコーヒージャパン株式会社代表取締役最高経営責任者(CEO)　水口　貴文様
株式会社ドトールコーヒー代表取締役社長　星野　正則様
株式会社ローソン代表取締役社長　竹増　貞信様
不二製油株式会社代表取締役社長 大森　達司様
マルコメ株式会社代表取締役社長　青木　時男様

たねと食とひと@フォーラム
共同代表　吉森弘子　石津大輔
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
ちよだプラットフォームスクウェア 1342
TEL 03-6869-7206　FAX 03-6869-7204
Email info@nongmseed.jp
http://nongmseed.jp/

公開質問
「大豆ミートバーガーに使用される植物性パテの原料大豆について」

拝啓
　貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
　たねと食とひと@フォーラムは、「たね」を通してみた食と農の持続可能性について啓発活動を行っています。その活動の一環として、遺伝子組み換えやゲノム編集食品の現状について、食品の製造・販売事業者の方に公開質問という形で正確な情報を伺い、広く市民に向けて情報発信をしています。
　昨今は大豆を加工したさまざまな製品が普及してきました。そこで、大豆ミートバーガーに使用される植物性パテの原料大豆について、貴社における現在の使用状況と今後の方向性について、公開質問させていただきます。

　現在、日本では大豆の９割以上は米国を中心に輸入に頼っています。米国産大豆の約 95 パーセントが遺伝子組み換え大豆であり、世界の大豆総栽培面積の約 8 割が遺伝子組み換え大豆（2017 年米国農務省）という現状から、原料大豆の遺伝子組み換えの利用を懸念しています。一方、国内産大豆については作付けが奨励されているとはいえ、天候不順等のため、収穫量が安定していない状況です。

　さらに、新しいバイオテクノロジーとして遺伝子操作の一種であるゲノム編集が登場しました。ゲノム編集作物・食品の一部は規制の対象外とし、安全性審査や表示は義務化されていません。遺伝子組み換え表示では重量順上位3品目以内かつ5%以上でない場合や中食、外食では義務表示の対象外となっています。また、アメリカのゲノム編集オレイン酸大豆油は「非遺伝子組み換え食品」と表示がされています。こうした現状は、正しい情報が消費者に提供されず、誤認を招き、不安を与え、混乱をきたすと考えています。
　遺伝子組み換えやゲノム編集については賛否様々な意見がありますが、消費者が正確な情報を得たうえで選択できる仕組みが必要だと考えます。消費者が安心かつ納得して購入するために、大豆ミートバーガーに使用される植物性パテの主原料である大豆の貴社における使用状況及び今後の方向性について

お尋ねします。

恐れ入りますが、7 月 2 日（金）までに弊会宛に別紙質問のご回答を返信願います。

なお、ご回答の有無及びご回答いただいた内容については弊会のホームページ等に掲載させていただきます。何卒ご了承ください。質問回答表のデータ送付をご希望される場合は、お手数をおかけいたしますが info@nongmseed.jp へご連絡ください。よろしくお願いいたします。

敬具

2021 年 6 月 18 日

〇〇〇〇御中

大豆ミートバーガーに使用される植物性パテの原料大豆に関する公開質問

質問1 植物性パテについて伺います。①～④にお答えください。

① 原材料の重量順 4 位までをお答えください。
（　　）（　　）（　　）（　　）

② 生産は自社工場ですか、専門メーカー等から仕入れていますか。下記にお答えください。
□自社工場　　生産国（　　）
□他社専門メーカー　生産国（　　）

③ 原材料の豆類の産地はどこですか。下記にお答えください。 *国外の場合は国名を記載してください。
□大豆を使用の場合　　□国内の場合 産地名（　　）
□国外の場合 国　名（　　）
□大豆以外の豆類の場合　原材料名（　　）
□国内の場合 産地名（　　）
□国外の場合 国　名（　　）
*加工食品の原料原産地表示基準に準じて記載してください

④ 原材料の大豆について、下記から選んでください。
(ア) 遺伝子組み換え（または不分別）　※（ア）の場合は**質問2**へ
(イ) 非遺伝子組み換え　※（イ）の場合は**質問3**へ
(ウ) わからない　その理由（　　）

質問2 原材料の大豆が遺伝子組み換え（不分別）の場合、①～③にお答えください。

① 今後、遺伝子組み換えでないものに変更する予定はありますか。その有無と理由をお答えください。
（ア）予定あり　（イ）予定無し
その理由

② 今後、商品本体またはメニューに遺伝子組み換え（不分別）表示を行う予定はありますか。その有無と理由をお答えください。
（ア）表示を行う　（イ）表示を行わない
その理由

③　消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声があります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の商品を供給するためには、どのような課題があるとお考えですか。

質問3　原材料の大豆が非遺伝子組み換えの場合、今後も使い続けますか。その理由もお答えください。

（ア）はい　（イ）いいえ　（ウ）わからない
その理由

質問4　ゲノム編集由来の原材料が入手できるようになった場合、使用しますか。また、その理由もお答えください。

（ア）使用する　（イ）使用しない　（ウ）わからない
その理由

質問5　ゲノム編集由来の原材料を使用する場合、表示をされますか。また、その理由もお答えください。

（ア）表示する　（イ）表示しない　（ウ）わからない
その理由

質問6　植物性パテに注目する理由は何ですか。（複数選択可）

(ア) 健康的
(イ) 食糧問題に貢献
(ウ) 環境にやさしい（地球温暖化、環境汚染、森林伐採等に対して SDGs の観点から）
(エ) おいしい
(オ) 消費者からの要望
(カ) 世界的な流れ
(キ) その他（　　）

以上

ご協力ありがとうございました。